

7月1日から 資源ごみ袋が共用になりました！

現在、一部の資源ごみ袋の在庫が不足していることから、安定した収集体制を維持するため、資源ごみ袋を共通で使用できるよう見直しました。町民の皆さまにはご理解とご協力をお願いいたします。

袋は共通！

分別はこれまでどおり！

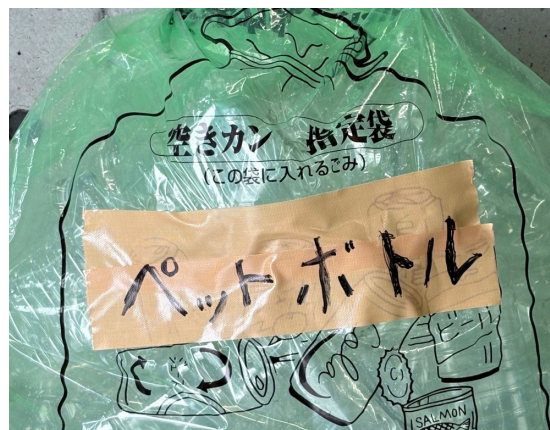
■対象となる資源ごみ

- ・空き缶 ・空きビン ・ペットボトル
- ・白色トレイ・発泡スチロール
- ・その他プラスチック ・その他の紙類

※袋はどの資源ごみ袋でも使用できます。

※異なる種類の資源ごみを同じ袋に入れることはできません。

※燃えるごみ袋・燃えないごみ袋は変更ありません。



目的の資源ごみ袋が購入できない場合は、ほかの種類の資源ごみ袋にガムテープ等を貼付し、資源ごみの種類を記載することで決められた収集日に収集します。

資源ごみ袋は共用になりますが、資源化のためには適切な分別が必要です。今後も資源の有効活用とごみの減量化にご協力をお願いします。

固環境課 ☎8-3320

令和8年度林野火災対応訓練

林野火災に備え連携を確認

ー防災ヘリと連携した対応訓練を実施ー

7月13日、令和8年度林野火災対応訓練が行われ、消防本部や北海道防災航空隊など関係機関が参加し、林野火災発生時を想定した消火活動を実施しました。

防災航空隊との連携や初動体制を確認するとともに、消火活動の手順を共有し、関係機関の連携を確認。

当日は予報を上回る暑さとなる中、消防隊員は防火服を着用して本番さながらに活動。「拷問のようです」と笑いながらも、「実際の現場はもっと熱い。訓練でしっかり動けなければ、本番では対応できません」と話し、厳しい環境で訓練に取り組んでいました。



▲ホバリングしたままバケットへ補水し、迅速な消火活動につなげます。

上空から放水し、地上隊と連携して▶消火活動を展開。

